

「自分を見つける、心躍る夏休みに」

ようやく梅雨も明け、本格的な夏の訪れを感じる季節となりました。雨の日が続いた六月でしたが、子どもたちは一日一日を大切に、素晴らしい学びを積み重ねてくれました。

いよいよ、子どもたちが心待ちにしていた夏休みの始まりです。この期間は、自分のやりたいことや興味のあることに、じっくりと時間をかけて取り組める貴重なチャンスです。ぜひ、ご家庭で話し合いながら、計画的かつ充実した計画を立ててみてください。

一方で、夏休みには危険も隣り合わせです。交通事故や水の事故、そして熱中症や感染症への対策を万全にし、何よりも「健康」と「安全」を第一に過ごしてください。皆様にとって、笑顔あふれる素晴らしい夏休みとなりますようお祈りいたします。

よんでんアンサンブル

6月23日(月)、よんでんアーティスト派遣事業で、ピアノ・フルート・バイオリン・チェロの演奏家が上勝小学校に来てくれました。上下学年に分かれて、それぞれ10曲ずつクラシックやアニメの曲を演奏してくれました。演奏の他にも、楽器や作者の紹介をしてくれたり、演奏に合わせて合いの手を入れたり、上勝小学校の校歌を歌ったりして子どもたちは楽しい時間を過ごせました。後日、ピアノ奏者の山本貴子様より上勝小学校の子どもたちの澄んだ歌声に感動しましたとお礼のお手紙をいただきました。



ゼロ・ウェイストセンター見学(4年生)

4年生は総合学習でゼロ・ウェイストセンターの見学に行きました。ゼロ・ウェイストセンターの働きやゴミ分別の仕組みについて話を聞いて、自分たちが持って行ったゴミの分別もしました。



お店の見学(3年生)

3年生は社会科の学習で昨年勝浦町にできたお店に見学に行きました。品物の並べ方や扱い方、気をつけていることなど説明を聞いて、不思議に思うことをたくさん質問できていました。



給食センターの見学(1年生)

1年生は生活科の学習で給食センターを見学しました。給食の作り方の話を聞いたり、給食を作っているところを見せてもらったりしました。たくさんの給食を一度に作るための大きなお鍋やしゃもじにはとても驚きました。



防煙教室(6年生)

6年生は保健の学習で、徳島保健所から2名の講師に来ていただいて、たばこの害について学習しました。たばこの体への悪影響やさそわれたときの断り方を役割演技などを通して知ることができました。



森の名付け会(1年生)

森の名付け会があり、1年生が雄中面の森に行き、自分の名前と誕生日、将来の夢を書いた杭を立ててきました。森の働きを教えてもらったり、森の中を散策したりもしました。中学3年生になると木と自分の成長を確かめに再び訪れます。



茶摘み(5年生)

5年生は神田の上勝晩茶の茶畑で茶摘み体験をしました。お茶の木から葉だけを手で摘み取る作業にだんだん慣れてきて、大きな袋いっぱい集めることができました。他とは違う上勝晩茶の作り方も教えてもらいました。



防犯教室

6月30日(火)不審者に出会った時にどうすればいいのかを小松島警察署・健全育成センター・地域の安全を守る会みなさんに、合い言葉「イカのおすし」や防犯ベルの使い方を教えていただきました。また、教職員の不審者対応訓練も行いました。



七夕集会

7月6日(月)6年生が計画や準備、進行をしてくれて七夕集会が開かれました。集会ではゲームやクイズ、6年生による上勝と七夕を合わせた創作劇も披露されました。最後に願いごとを書いた短冊と飾りを笹につけました。



臨海学習の思い出と、これからの新しい歩み

上勝小学校長 亦川 隆雄

先日、今年度および来年度以降の臨海学習を中止する決定をお知らせさせていただきました。上勝町の小学校において、臨海学習は昔から続く夏の一大イベントでした。私自身、小学生の頃に体験したことを今でもよく覚えています。波にのまれた感触や海水の塩味、遠くのブイまで泳いでいくスリルと達成感、砂浜でのすいか割りや宝探し、海の家でのお昼ご飯など、どれもが子どもの頃のかげがえのない夏の思い出です。

身近に海のない「山の子どもたち」に海を体験させたい。そんな熱い思いから、上勝の小学校は統合を繰り返しながらも、それぞれの学校で臨海学習を続けてきました。現在の上勝小学校でも、前身である上勝東小学校と福原小学校の伝統を受け継ぎ、開校当初より実施してまいりました。

しかし、令和の時代を迎え、紫外線やアレルギーへの配慮、遊びや楽しみ方の多様化などにより、海水浴自体が敬遠される実態もあるようで、学校での臨海学習も検討が必要な時期を迎えていたとも思われます。臨海学習を楽しみにしていた子どもたちや保護者の皆様、これまで伝統を繋いでこられたPTAの先輩方、地域の方々には大変残念なお知らせとなりましたが、学校を取り巻く昨今の安全管理上の課題や、海水浴場の運営方針の変更などを総合的に考慮した決定であることを、何卒ご理解いただけますようお願い申し上げます。

今後は、より子どもたちの成長に繋がるような、新たな学校行事・PTA行事のあり方について、保護者や地域の皆様よりアイデアやご意見をいただければ幸いです。



昭和50年代正木小学校



平成15年



平成17年



令和6年